

宮の森こども園

## 5月園だより

令和2年 4月28日

### 5月の目標

- 新しい環境に慣れ、保育者や友だちとの遊びや生活を楽しむ。
- 友だちと表現したり、体を動かす楽しさを味わう。

4月の入園式からもう1か月が過ぎようとしています。はじめは、職員の顔を見ては泣いていた子ども今は、手を振ると振り返ってくれるようになりました。以上児では自分のクラスを間違えたり、1日の動きが解るまで戸惑う事もありましたが今ではスムーズに行動することができるようになりました。5月の自粛期間が開けた後も泣かずに登園してくれるよう願っています。

中国で新型コロナウイルスの話が出始めたのが去年の暮れ辺りから。年が明けて大型豪華客船、ダイヤモンド・プリンセス号の船内感染のニュースが報道され、まだ「対岸の火事」のごとく遠くでの出来事とっていました。毎日流れるニュースでいかに恐ろしいウイルスなのか、今はすぐそこまで近づいています。職員一同、子供たちをどう守るか試行錯誤しています。基本、手洗い・うがい・アルコールでの消毒を職員・保護者・園児と一人一人ができる事を協力して行うしかないと思います。「小さな命を守るため」に惜しまずひと手間をお願いします。

### 今月の予定

#### 5月の行事

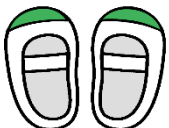
- 3日(日) 憲法記念日
- 4日(月) みどりの日
- 5日(火) こどもの日
- 6日(水) 振替休日
- 11日(月) えいごと遊ぼう (予定)
- 12日(火) 健康診断 (延期)
- 13日(水) 体育あそび (予定)
- 19日(火) ~21日(木) 保育参観 (中止)
- 20日(水) 体育あそび (予定)
- 25日(月) えいごと遊ぼう (予定)
- 28日(木) 避難訓練

#### 運動会についてのお知らせ

先日よりの自粛要請を受け、6月13日(土)に予定されていましたが、上厚真連合運動会は、1学期中には開催しないことになりました。こども園としても、今後の詳細は現在のところ決まっていませんが、決まり次第お知らせいたします。

#### 靴箱についてのお願い

お子さんの靴箱が間違っていることがあるようですので、名前の下に置くように保護者の方も一緒に確認してください。



#### 今後の行事について

年間の行事予定をお知らせしていましたが、えいごと遊ぼう・体育あそびは各事業主の方でも自粛となり、現在の状況が変わらない限り、再開のめどは立っていません。19日から3日間予定していましたが保育参観は、今後、新型コロナウイルスが終息に向かわない限り少しでもクラスターのできやすい環境は作らないために、中止させていただきます。ご理解とご協力をお願いします。



「私はこんなに曲げられるようになったよー。」  
「僕はむりだな〜」  
「練習するとできるようになるよー、私たちも  
初めからできたわけじゃないのよ」

## 体育あそびの様子です。。

4月8日(水)は今年度初めての体育遊び。今年度から指導を受ける3歳児。以上児から縦割り保育。大きいお友達のお手本を見てからのスタート。見様見真似で動いていましたが、指導にあたっては、伊藤先生も褒めてくれました。お友達の動きをよーく見ている子、先生の掛け声に合わせてストレッチ、子どもは体がとても柔らかく「先生できる?」と自信満々。その後も、先生の指導はテンポ良く進み、退屈させない、待たせない指導で子どもたちも楽しみながら、「もっとしたい」という気持ちを次回に残し、子どもたちの「次は頑張るぞ!!」の意欲を持たせ終了。

先日は、短距離走、スキップ、ギャロップ、と走りのスタイルに変化を持たせ、すべてが終了した時初めて「あー、疲れた!」と。いかに体を使ったのかがわかりました。(お疲れ様)

4月1日より、こども園は通常開園となりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大は依然予断を許さない状況です。更に4月20日(月)より緊急事態宣言をうけて、再度保護者の皆様に「登園自粛対応」をお願いすることとなりました。こども園では今後も、健康チェックや手洗い・消毒の徹底を行い感染予防に努めてまいります。ご家庭でも引き続きお子さんの健康管理・観察に努めて頂き、発熱や風邪の症状がある時は登園を控えて頂くなど感染拡大防止にご理解とご協力をお願いします。

又、登園の際には玄関に体温計を用意しておきますので保護者の方も体温の測り忘れなど、気になる方はご利用ください。使用後はアルコールで拭き取りください。

自粛をお願いしている間はお子さんの体調の変化によりすぐにお迎えのお願いをしますので、連絡が付きやすいようお願いいたします。

## 幼児期にスマホが与える影響とは？

教育委員会でも推奨している、「アウトメディア運動」の4つの柱の一つに、『乳幼児の電子メディアの接触を少なくしましょう』という項目があります。幼児期に、母親がスマホばかり見て子育てをすると感情のコントロールができない・キレやすい子に育つ。生後半年から3歳までは危険。ということが言われています。大切なお子さんです。3歳までは、スマホの画面を見せるのではなく、お子さんの目を見てたくさん話しかけてください。子どもの記憶力は無限大です。家族からのたくさんの愛情と刺激を与えてくださいね。

